

地域再エネビジネスに関するミニフォーラムについて

宮古島市エコアイランド推進課

1. 趣旨

太陽光発電を中心として世界的に再生可能エネルギーの価格低下が進み、集中型から分散型へのエネルギー供給のあり方が変化する中、地域における市民等が主体的に担うエネルギー供給事業の仕組みづくりが全国各地で進められている。

こうした新しいビジネススキームの構築に取り組む専門家を招き、取り組み事例の紹介や今後の地域再エネビジネスの展望などについて講演頂く機会として、ミニフォーラムを開催する。

2. 日時 平成30年1月30日(火) 13:30～15:00 (13時開場)

3. 場所 エコパーク宮古研修室 (宮古島市下地字上地743)

4. 主催 宮古島市

5. 対象者 宮古島市民、企業、団体等 (先着30名)

6. 参加費 無料

7. 申込方法 参加申込書に記入の上、メール・FAXにて申し込みください。
宮古島市企画政策部エコアイランド推進課 三上、新城
Email: ts.ecotown@city.miyakojima.lg.jp FAX: 0980-73-1081
問い合わせ電話番号: 0980-73-0950

【参加申込書】

ご所属	個人・法人(法人名:)
ご連絡先	電話: Email:
お名前①	
お名前②	
お名前③	

7. 講師略歴

(1) 野池雅人氏

プラスソーシャルインベストメント株式会社 代表取締役
株式会社 PLUS SOCIAL 取締役兼 CFO
有限責任事業組合まちとしごと総合研究所 共同代表
京都大学公共政策大学院 非常勤講師
関西学院大学 経営戦略研究科 非常勤講師 等

大学院在学中に財団法人大阪市教育振興公社に入職。人権教育・啓発を担当。

2005年からNPO法人きょうとNPOセンターに入職しNPO・市民活動支援に携わる。

2009年公益財団法人京都地域創造基金の設立に関わり、寄付を中心とした市民活動支援の仕組みづくりを担当。2014年からは株式会社 PLUS SOCIAL 取締役兼 CFO に就任し、地域住民・金融機関・大学等との連携でつくる地域貢献型再生可能エネルギー事業の企画運営に従事。2016年には社会的投資専門の金融会社プラスソーシャルインベストメント株式会社を立ち上げ、現在に至る。

地域づくりやまちづくりに必要な資金獲得・資金循環の仕組みづくりを多数手がけている。



(2) 水上貴央氏 Socio Forward 株式会社 代表取締役/弁護士

銀行系シンクタンクを経て 2007 年早稲田大学法科大学院修了。2008 年弁護士登録(61 期)。

早稲田リーガルcommons法律事務所パートナー弁護士、青山学院大学法務研究科助教などを歴任し、2017 年 8 月に SocioForward 株式会社を設立。

地域貢献型の再生可能エネルギー事業への法的助言や政策提言、著作物を多数発表しており、NPO 法人「再エネ事業を支援する法律実務の会」を設立。UR 都市機構契約監視委員、長野県自然エネルギー地域発電推進事業検討委員、一般社団



法人グリーンファイナンス推進機構諮問委員、多摩エンパワー株式会社社外取締役、サステナジー株式会社社外取締役等を務める。

エネルギー分野以外の社会活動としては、国や地方自治体の事業仕分けの民間評価者(仕分け人)、行政改革推進会議歳出改革ワーキンググループ委員、消費者委員会東京電力値上げ問題外部有識者、平和安全関連法案審議における参議院地方公聴会公述人等を務める。

弁護士としての活動では、特に再生可能エネルギーに関する事業相談は広く扱っており、用地利用、ファイナンス、近隣調整と紛争、条例制定、セミナー講師などを積極的に展開している。そのほか、企業法務(経営と法務の融合領域、新規事業開発と法的問題、事業承継、コア人材育成とコンプライアンス)、一般民事事件(不動産紛争、損害賠償、離婚相続)などを扱う。

主な著書に『再生可能エネルギービジネスの法律と実務』、『再生可能エネルギー開発・運用にかかわる法規と実務ハンドブック』(監修)、『弁護士仕分け人が語る事業仕分けの方法論 官の行動原理を理解する 4 つの視点』など。